

種目名	外国語（英語）	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	---------	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	開隆堂	三省堂
1 学習指導要領との関連		対話的な活動が充実しており、実際のコミュニケーションにおいて活用する技能を身につけることができるよう編集されている。	段階的な学習を通して、目的と相手を意識したコミュニケーションを図ろうとする態度を養うように編集されている。	自分の考えを伝える活動や相手とやりとりしながら自分の意見をつくっていく活動を設定し、言葉を使う力が身につけられるよう編集されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		多文化共生、国際協力などの題材を通じて豊かな情操と道徳心を養い、日本の良さを世界に発信しようとする生徒を育成するよう工夫されている。	日本や自分の郷土への知識理解を深め愛する態度を養うため、日本の食文化や歴史的建造物について取り組めるような活動が設定されている。	日本の魅力を探求する題材やそれらを発信する活動が設定されている。外国の生活や文化を尊重する心が育てられるような工夫がある。
3 内 容	(1) 内容の選択	「Real Life English」では、使用場面が想像しやすい言語材料および題材が適切に選択されている。	大きなまとまりの単元で付けた力を「Our Project」でまとめとして発揮できるような工夫がされている。	「Take Action」では、英語を使う必然性のある状況や場面を題材として、会話に取り組める言語材料が適切に選択されている。
	(2) 内容の程度	日常的な話題から、社会問題まで発達段階に応じた内容となっている。小中の学びとの関連が明確である。	日常的な話題から世界平和や水質汚染等、発達段階に応じて徐々に考えを深められるよう工夫されている。	日常的な話題から日本の文化や人種問題等、幅広い視野で題材を考える工夫がされており、発達段階に応じた内容となっている。
	(3) 内容の構成	聞くことに始まり、話すことまでがバランスよく構成され、話題も表現しやすいものとなっている。	「話すこと」を軸にして5領域を総合的に扱い、自分の言葉として生きたコミュニケーション能力に繋がるよう工夫されている。	基本となる言語材料の習得をもとに、5領域をバランスよく学習する工夫があり、生きた会話となるように構成されている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		巻末資料が充実しており、イラストや写真が豊富で多岐に渡っている。デジタルコンテンツが非常に充実しており、学びを深められる内容である。	漫画形式で示し、イラストや音声を頼りに内容を推測できるような工夫がされている。	巻末資料のまとめが生徒の学習の手助けとなる。英語特有の表現方法等を漫画や図を使って理解できるよう工夫がある。
5 印刷・造本等		表紙にはコーティングを施し、丈夫である。カラーユニバーサルデザインを用い、読みやすい書体となっている。	表紙にはコーティングを施し、丈夫である。優しい色づかいで文字が大きめで見やすくなっている。	カラーユニバーサルデザインを用いるとともに、フォントもユニバーサルデザインに配慮している。書体が発達段階に応じている。

発行者 観 点		教育出版	光村図書	啓林館
1 学習指導要領との関連		持続可能な社会について考える話題が多く設定されており、社会に目を向けて課題に取り組めるよう編集されている。	実生活に即した多様な場面や興味をもてる話題を多く配置し、コミュニケーションを図ろうとする態度が育成できるよう編集されている。	いくつかの技能領域を統合的に活用して、協働型に言語活動を繰り返すことでコミュニケーション能力が身につけられるよう編集されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		自国の文化への理解を深める内容を取り上げ、日本の伝統文化を広く発信することができるよう工夫されている。	登場人物の日常生活をとおして、個人を尊重し誰もが参画できる社会を作ろうとする姿勢を育てられるような工夫がされている。	自国と自分の郷土に対する理解を深め、愛する心を育めるよう、日本や自分の住む地域の魅力を発信する活動が設定されている。
3 内 容	(1) 内容の選択	「Useful Expressions」では、実生活の場面で役に立つやり取りや言語材料が適切に選択されている。	「Daily Life」では、日常生活の中でよく使われる表現を身につけさせるための言語材料が適切に選択されている。	「Let's 〜」シリーズでは、身近な場面を取り上げ、自分の考えや気持ちを即興で伝え合うための言語材料が選択されている。
	(2) 内容の程度	小学校外国語との接続を意識して、適切な連携がとれるよう工夫されている。世界遺産などを取り上げ、多様な社会への理解を促している。	発達段階に応じて、文章量や表現の難易度が段階的に変化している。生徒の意欲を喚起させるように本文の内容が工夫されている。	単元の最後にある「Focus on Form」で補足的な学習を行い、適宜、発展的な学びにつなげる課題設定もされている。
	(3) 内容の構成	5領域の技能の高め方が示され、言語の働きを踏まえた活動を取り入れるなど、実際に使えるように工夫されている。	単元の末に、学習した言語材料を使った自己表現活動が段階的に配置されている。	身近な会話表現から段階的にリーディングの語数を増やし、実用的な英語力を身につけられるような工夫がされている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		単元の導入ページに写真や物語の挿絵が、興味や関心を高めるように配置され、題材の理解に役立つよう工夫されている。	単元の導入ページに内容に関する写真を示し、本文の理解に役立つイラストを配置し、生徒の理解に役立つよう工夫されている。	発音や強弱、イントネーションがわかりやすく学習できるよう工夫されている。巻末資料の語句が分野別で用意されていて使いやすい。
5 印刷・造本等		手書き文字に近い読みやすい書体を使用している。アイコン、イラスト、図表等を判別しやすいよう工夫されている。	小学校の教科書との接続を意識したフォントを使用している。形や線の種類、濃淡等も識別しやすい工夫がされている。	見やすく温かみのある配色を使い、視認性、可読性の高いフォントを使用している。イラストのシンプルさが内容をわかりやすくしている。